



2025年度

川南土地地区画整理事業

福山市 神辺町 地内

(仮称)川南公園軽量盛土工事 実施設計書

工
事
概
要

工事面積 A=220m²
(L1=38m L2=14m)

軽量盛土工 一式
V=135m³

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、（仮称）川南公園軽量盛土工事（川南土地区画整理事業）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名 : （仮称）川南公園便所建築工事
他工事の内容 : 便所建築工事
 - ・工事名 : （仮称）川南公園便所設備工事
他工事の内容 : 便所に関する設備工事
 - ・工事名 : （仮称）川南公園便所電気工事
他工事の内容 : 便所に関する電気工事
 - ・工事名 : （仮称）川南公園整備工事（2工区）
他工事の内容 : （仮称）川南公園に関する排水、舗装、設備、電気、施設設置等整備工事
- ※その他、上下水道工事、舗装工事の予定がある。
※円滑な施工ができるよう、適宜、協議調整が必要となる。

第2節 道路工事に伴う中国電力の架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。ただし、架空線等事故防止対策簡易ゲートに要する費用については、安全費として共通仮設費率に含んでいる。架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

第3節 道路工事に伴うNTTの架空線の防護管に要する費用について

建設工事等に伴うNTT 架空ケーブル等への防護措置に係る費用は、現在見込んでいない。受注者が労働安全衛生法第20条に基づき必要な措置を講ずる時で、発注者が防護用ケーブルカバーを必要と認める場合かつ、NTTケーブルが市道内にある場合は、見積もり等による決定額とする。

第4節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第5節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節 建設発生土（搬出）（ストックヤード）

- ・当該工事により発生する建設発生土は、次の指定地に搬出するものとする。
- ・搬出場所：神辺町川南地内の指定する仮置場
- ・建設条件：仮置き後、公園内に流用予定。他の土砂混入を防止すること。
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本工事が関連する（仮称）川南公園整備は、2026年（令和8年）3月の完成を予定している。円滑な施工に向けて、周辺工事との調整など行うこと。
- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 75 福山市(神辺) 00-07.06.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 09 公園工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
基盤整備					Y1H01 レベル1
	1	式			
敷地造成工					Y1H0101 レベル2
	1	式			
置換工					Y1H010108 レベル3
	1	式			
作業土工 【置換材料,施工数量】					Y1H01010801 レベル4
	1	式			
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し					SPK24040015 00
	150	m3			単第0 -0001 表
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK24040020 00
	30	m3			単第0 -0002 表
基面整正					SPK24040017 00
	218	m2			単第0 -0003 表
残土処理工					Y1H010111 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【土質】	110	m3			Y1H01011102レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	110	m3			SPK24040002 00 単第0 -0004 表
軽量盛土工	1	式			Y1H0105 レベル2
軽量盛土工	1	式			Y1H010501 レベル3
軽量盛土	1	式			Y1H01050101レベル4
軽量盛土 EPS D-16	135	m3			V9000000001 00 単第0 -0005 表
コンクリート床版 【Co規格,厚さ】	1	式			Y1H01050102レベル4
コンクリート床版 18-8-40BB 一般養生	22	m3			SPK24040140 00 単第0 -0007 表
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

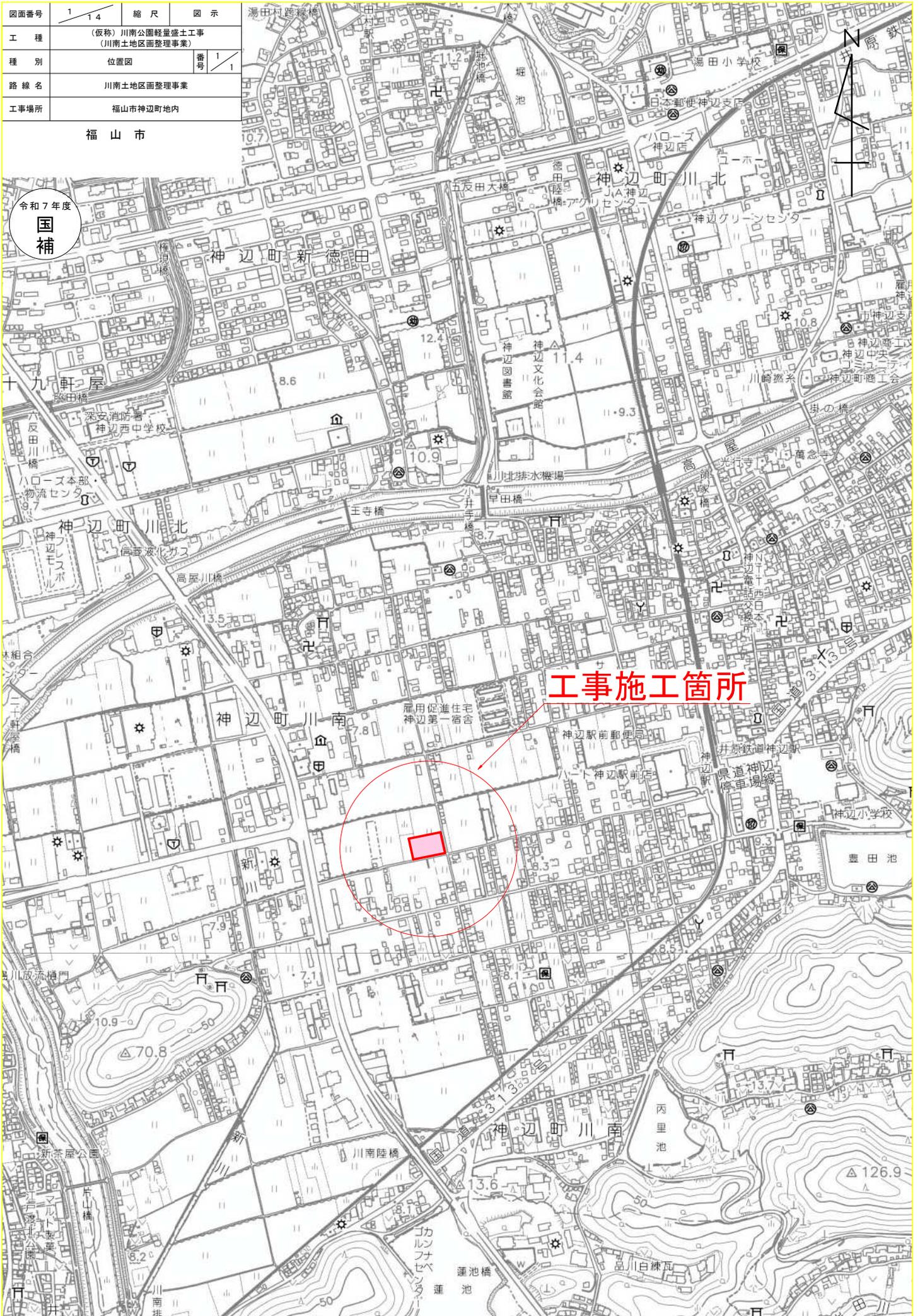
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

図面番号	1 / 14	縮尺	図示
工種	(仮称) 川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
種別	位置図	番号	1 / 1
路線名	川南土地区画整理事業		
工事場所	福山市神辺町地内		

福山市

令和7年度
国補

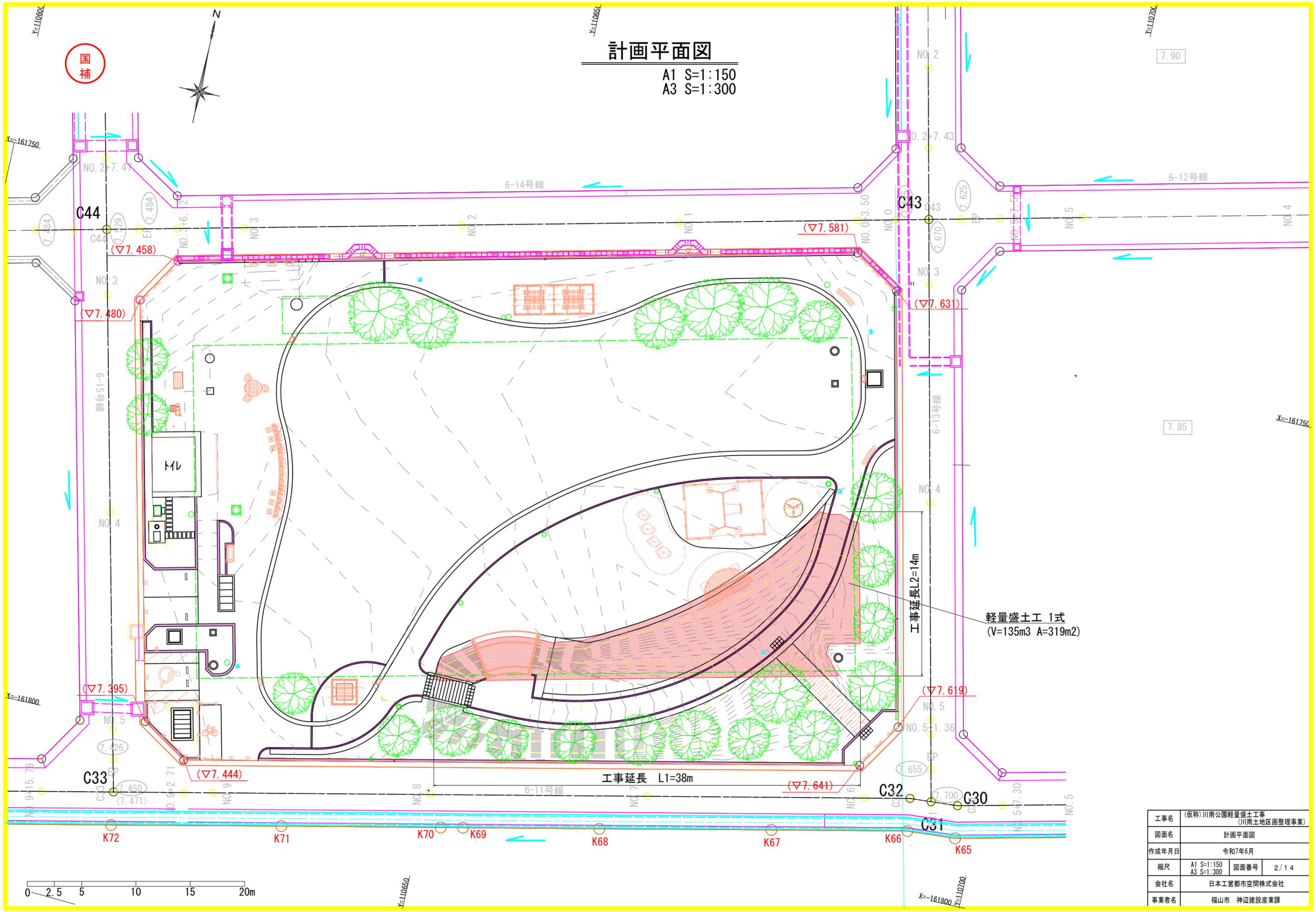


工事施工箇所



計画平面図

A1 S=1:150
A3 S=1:300



工事延長L2=14m
軽量盛土工 1式
(V=135m³ A=319m²)

工事延長 L1=38m

工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工 (川南土地区画整理事業)		
図面名	計画平面図		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号	2/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

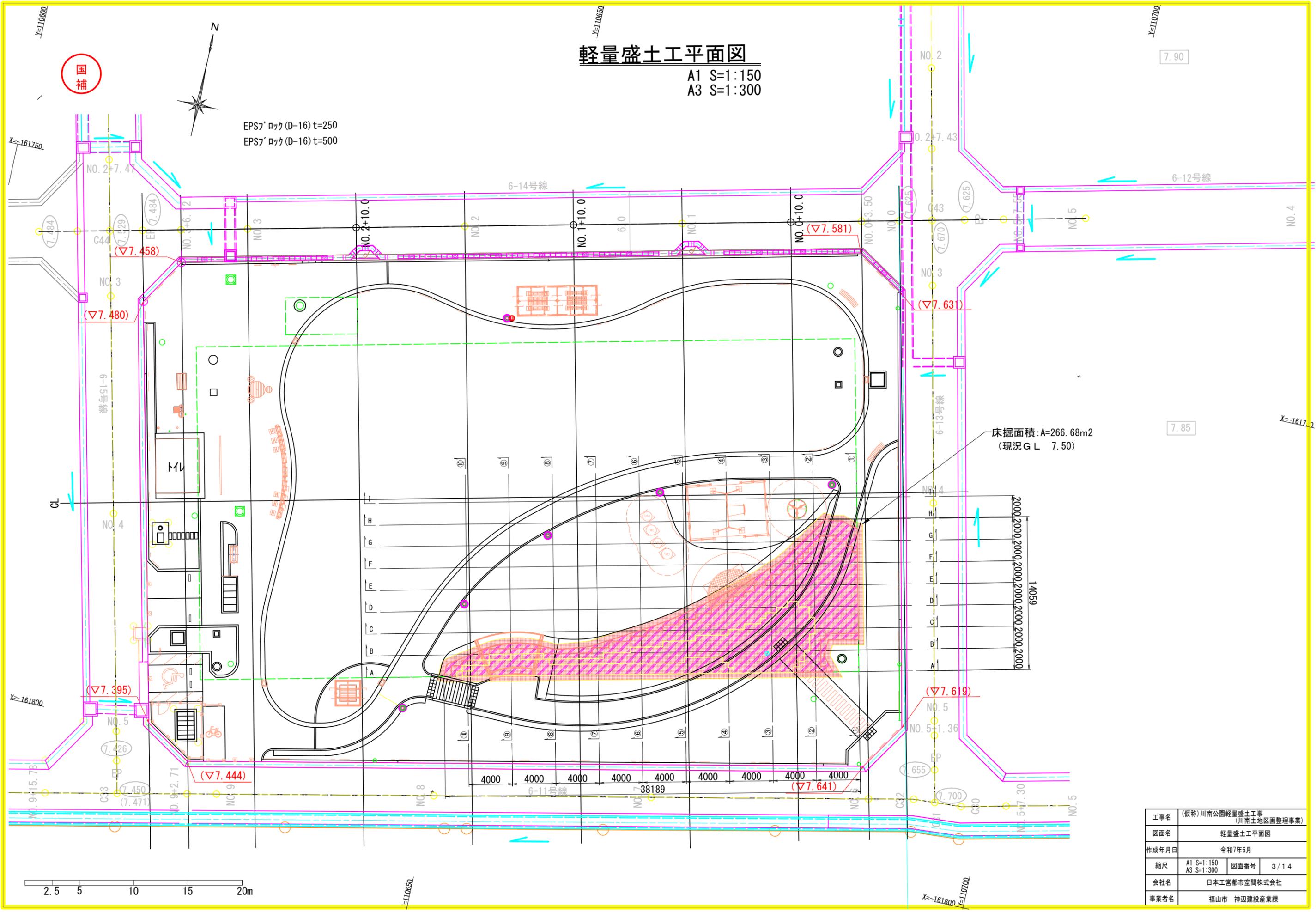
軽量盛土工平面図

A1 S=1:150
A3 S=1:300

EPS7* ロック (D-16) t=250
EPS7* ロック (D-16) t=500

床掘面積 : A=266.68m²
(現況 G L 7.50)

工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工平面図		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号	3 / 14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		



軽量盛土工輪郭図(1)

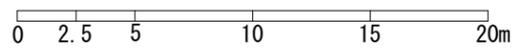
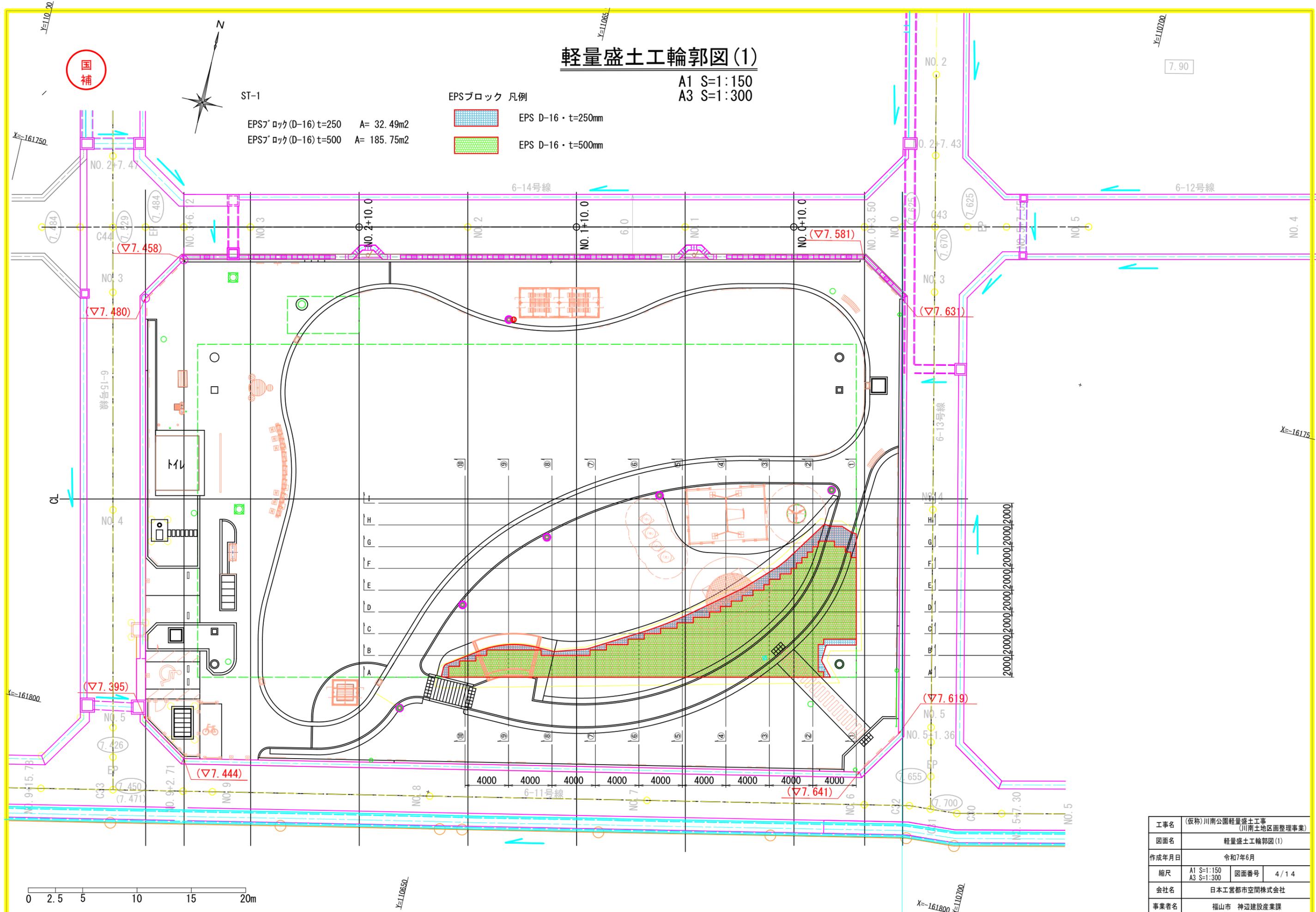
A1 S=1:150
A3 S=1:300

ST-1

EPSブロック 凡例

- EPS7 ロック(D-16) t=250 A= 32.49m²
- EPS7 ロック(D-16) t=500 A= 185.75m²

-  EPS D-16・t=250mm
-  EPS D-16・t=500mm



工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工輪郭図(1)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号	4/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

軽量盛土工輪郭図(2)

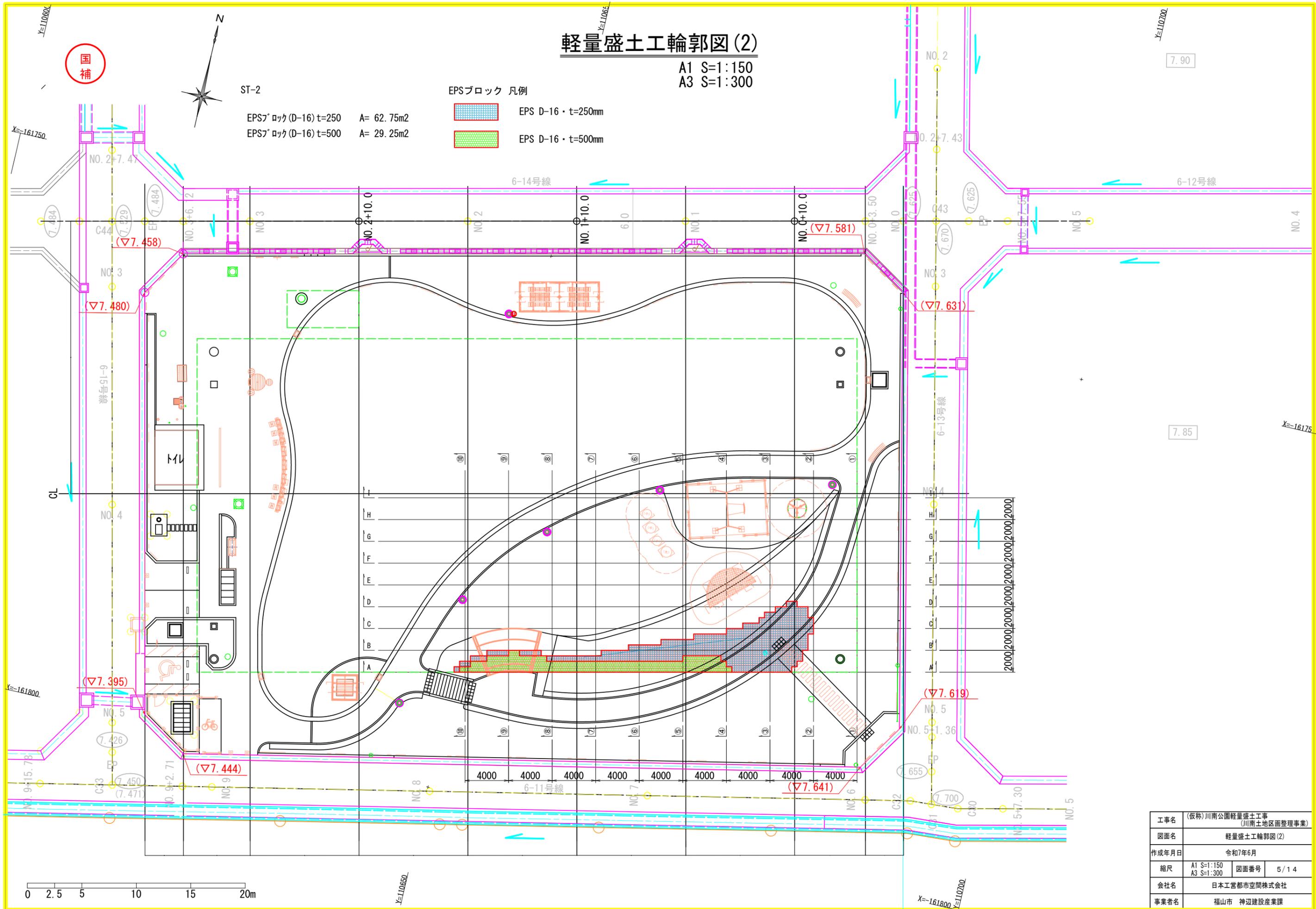
A1 S=1:150
A3 S=1:300

ST-2

EPSブロック 凡例

EPSブロック(D-16)t=250 A= 62.75m²
EPSブロック(D-16)t=500 A= 29.25m²

 EPS D-16・t=250mm
 EPS D-16・t=500mm



工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工輪郭図(2)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号	5/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

軽量盛土工輪郭図(3)

A1 S=1:150
A3 S=1:300

国補

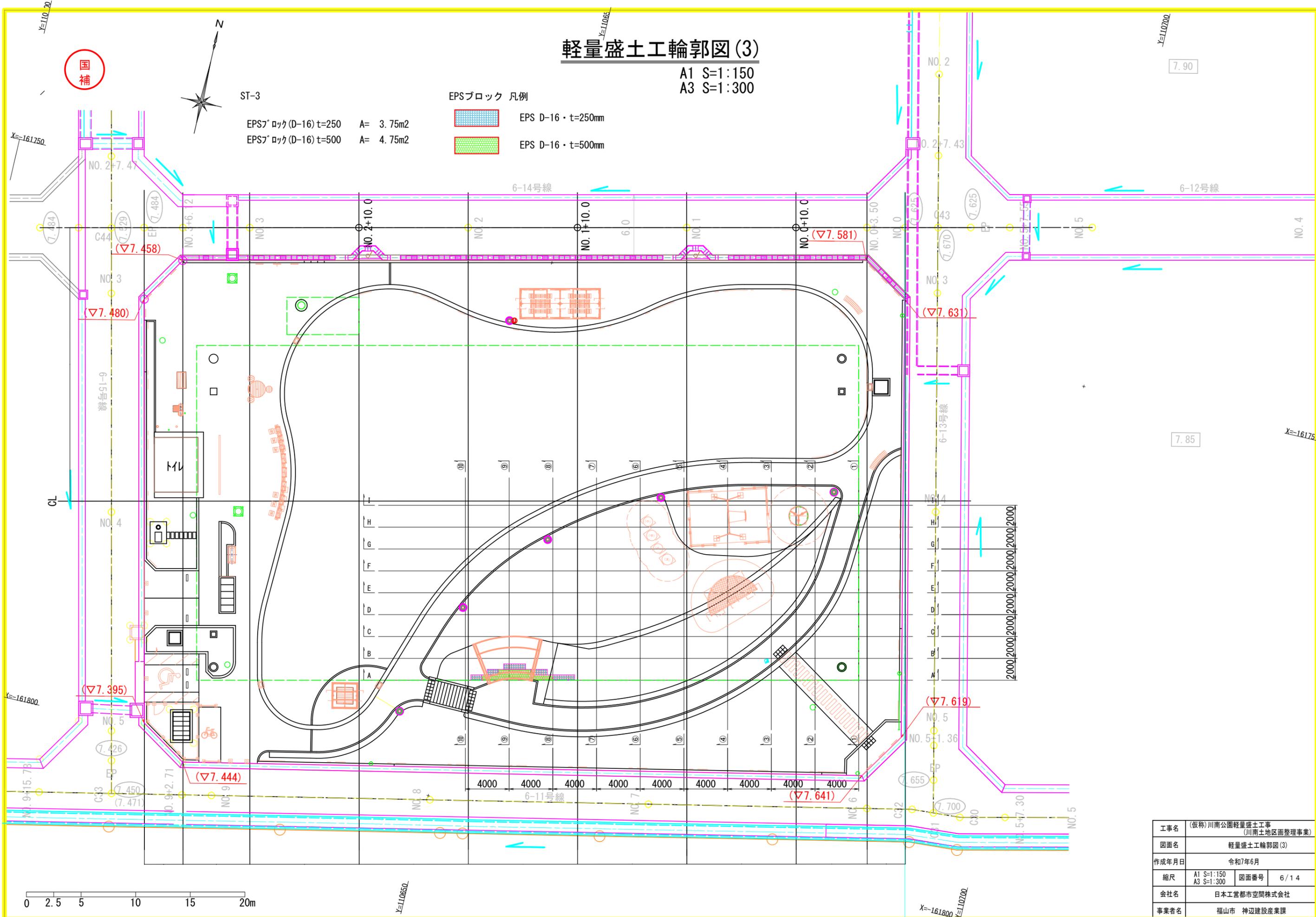


ST-3

EPSブロック 凡例

EPSブロック(D-16) t=250 A= 3.75m²
EPSブロック(D-16) t=500 A= 4.75m²

EPS D-16・t=250mm
EPS D-16・t=500mm



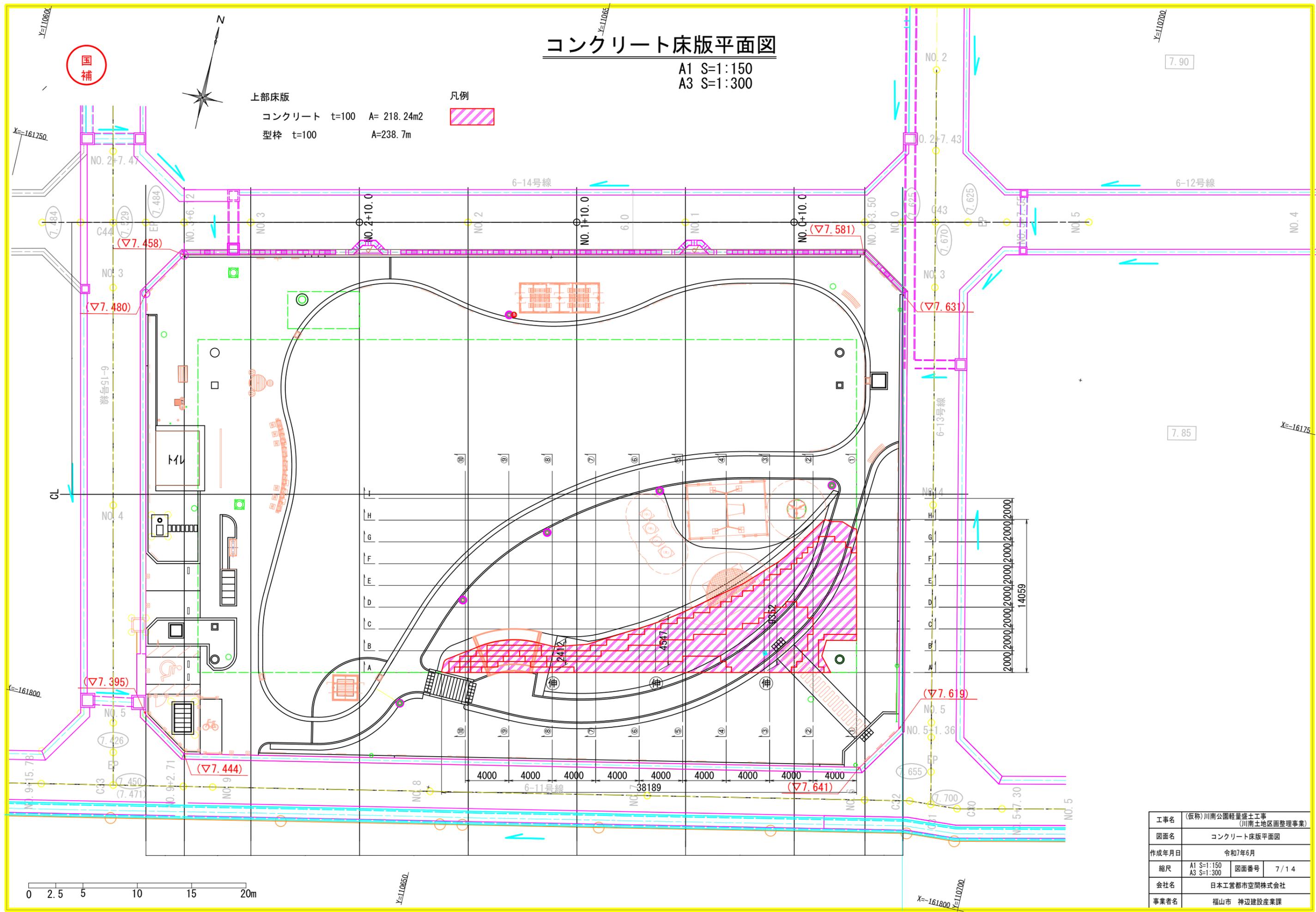
工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工輪郭図(3)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号	6/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

コンクリート床版平面図

A1 S=1:150
A3 S=1:300

上部床版
コンクリート t=100 A= 218.24m²
型枠 t=100 A=238.7m

凡例

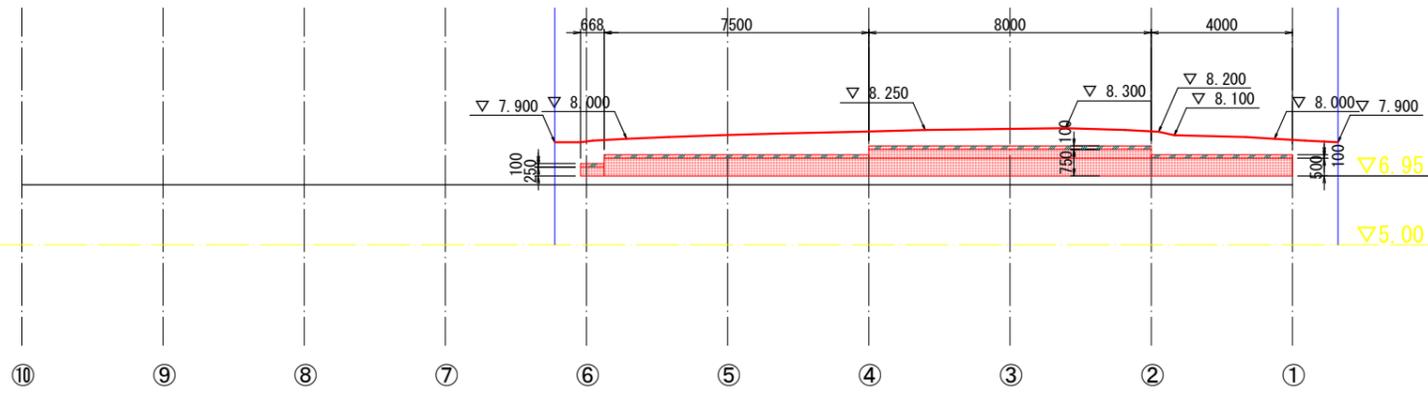
工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	コンクリート床版平面図		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号	7/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

国
補

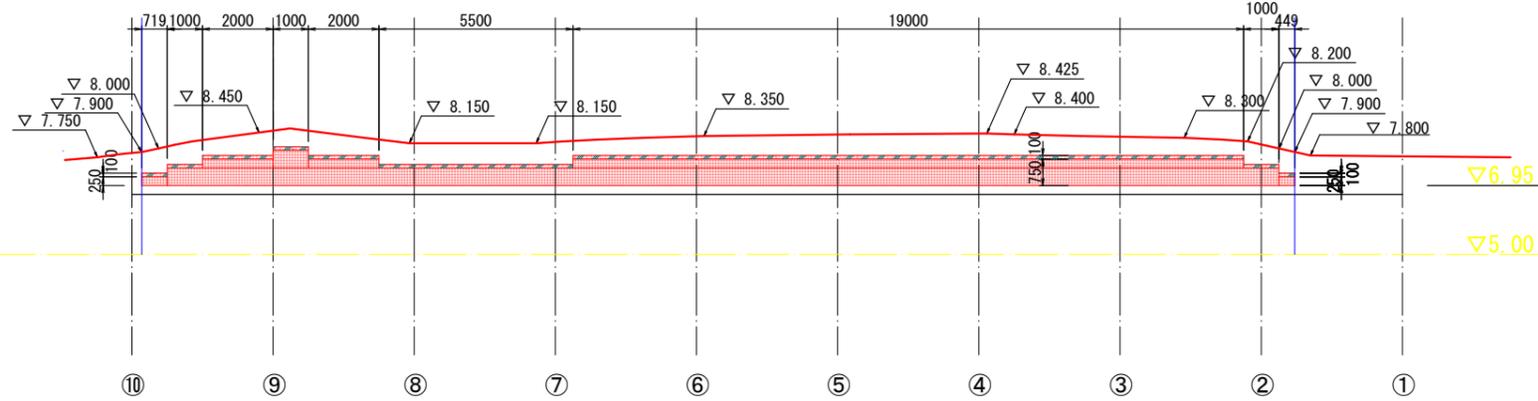
轻量盛土工断面图(1)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

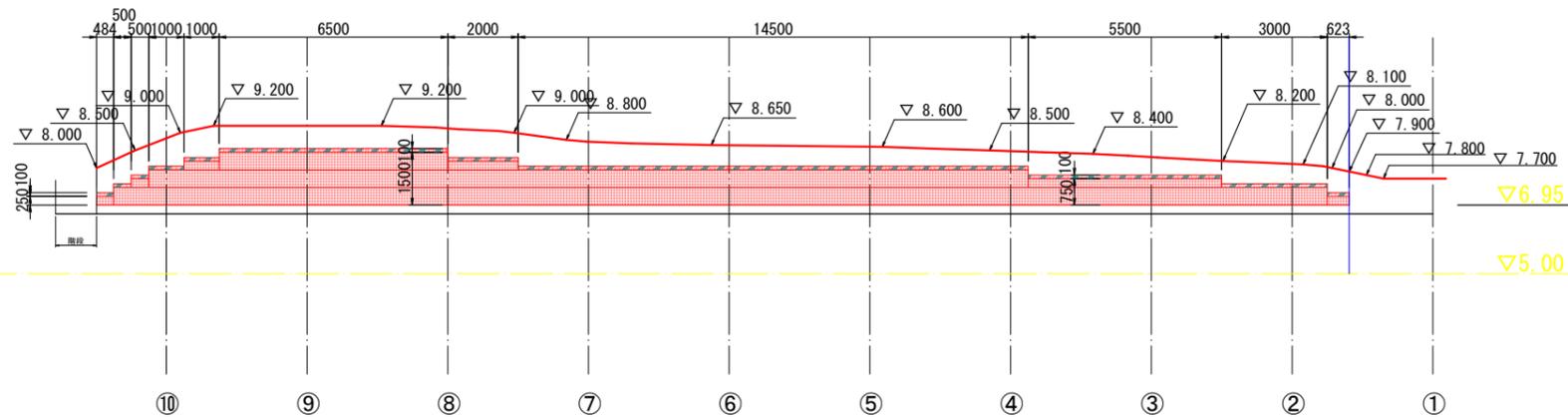
C-C



B-B



A-A



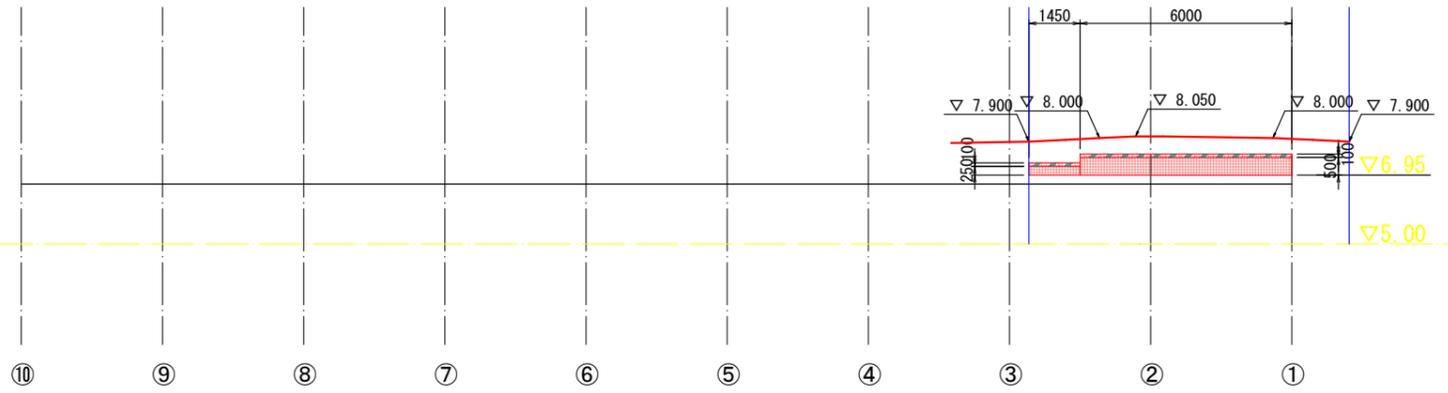
工事名	(仮称)川南公園轻量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	轻量盛土工断面图(1)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	図面番号	8/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

国
補

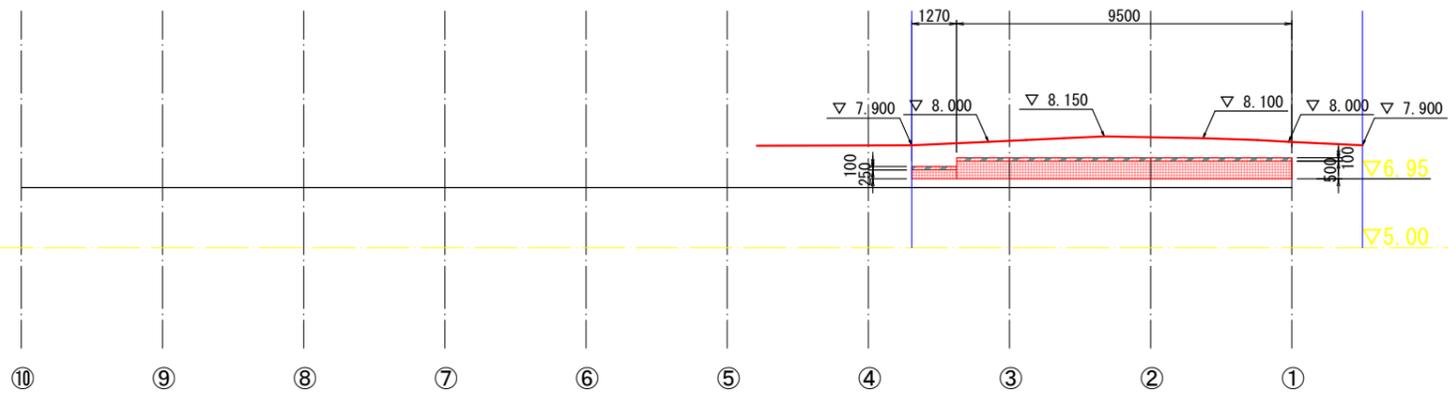
軽量盛土工断面図(2)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

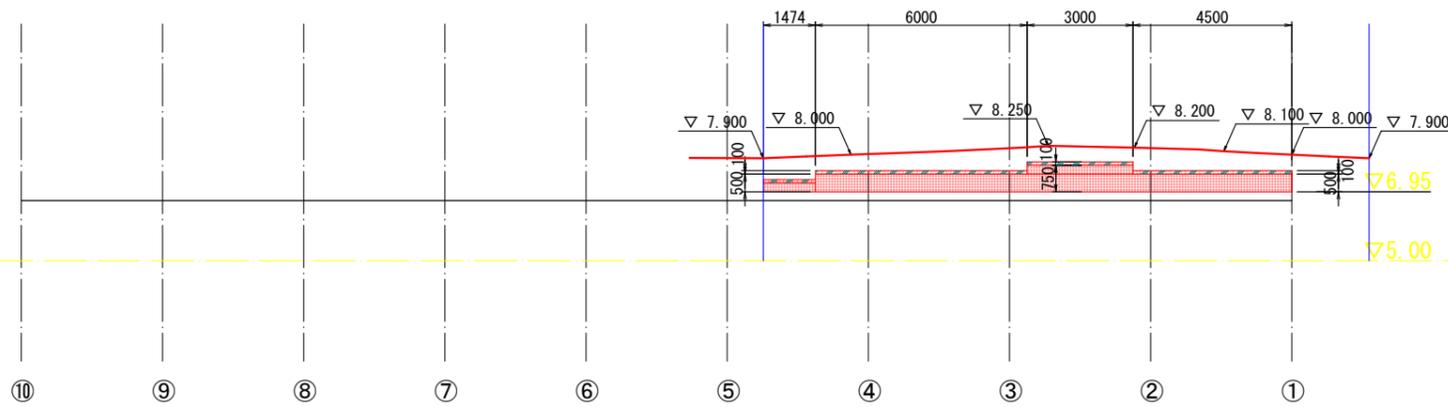
F-F



E-E



D-D



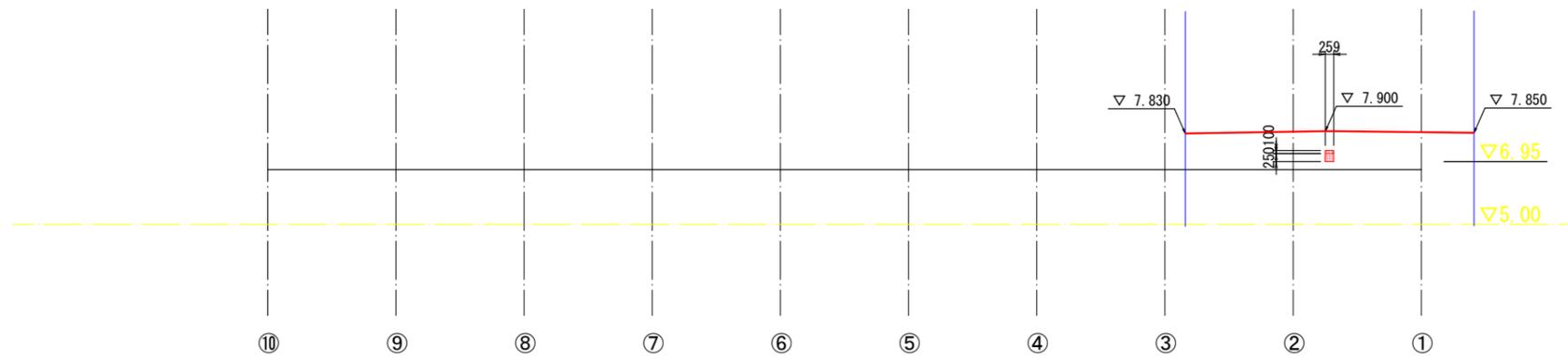
工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工断面図(2)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	図面番号	9/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		



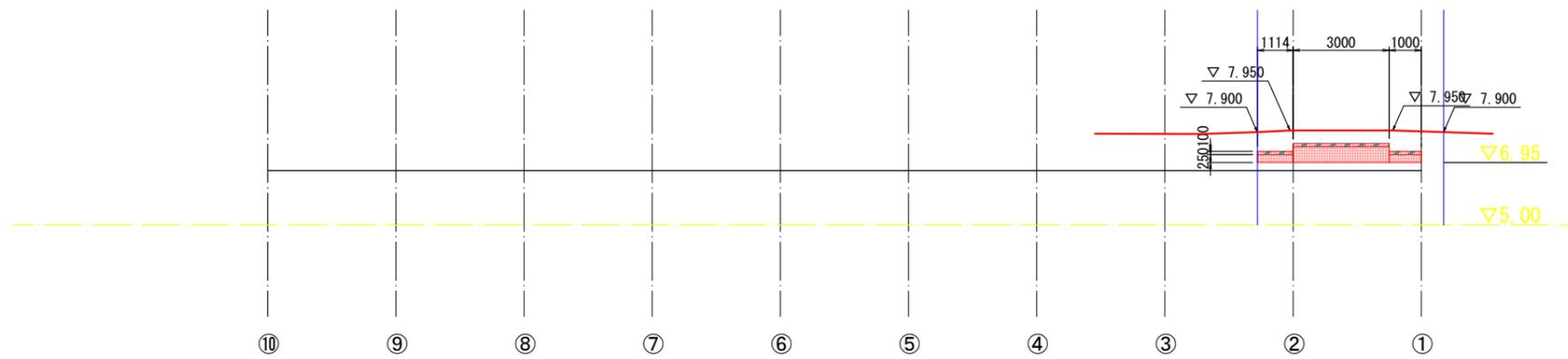
轻量盛土工断面图(3)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

H-H



G-G

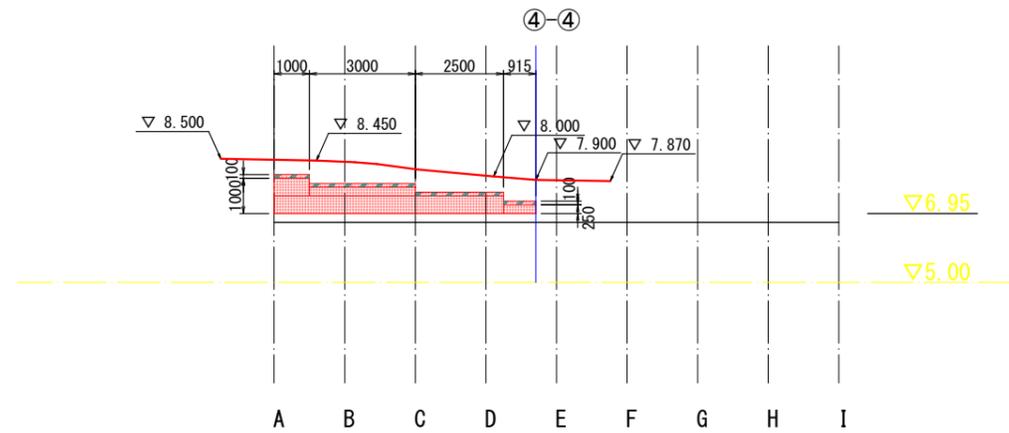
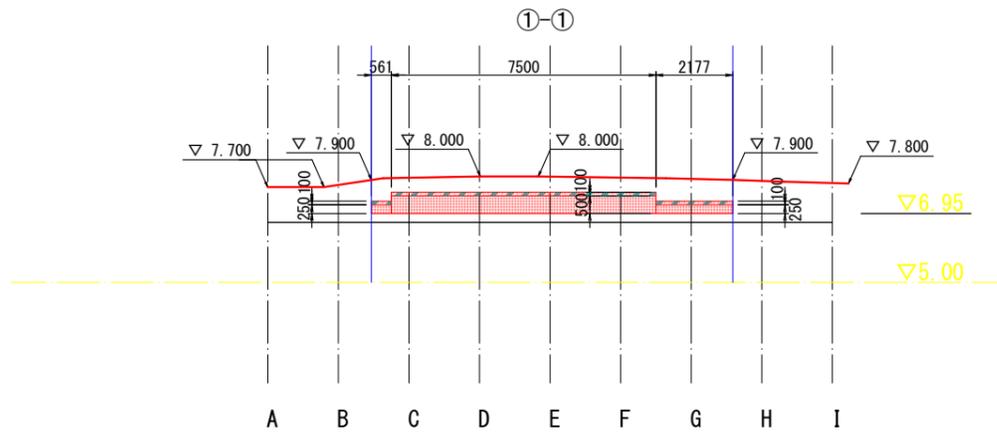
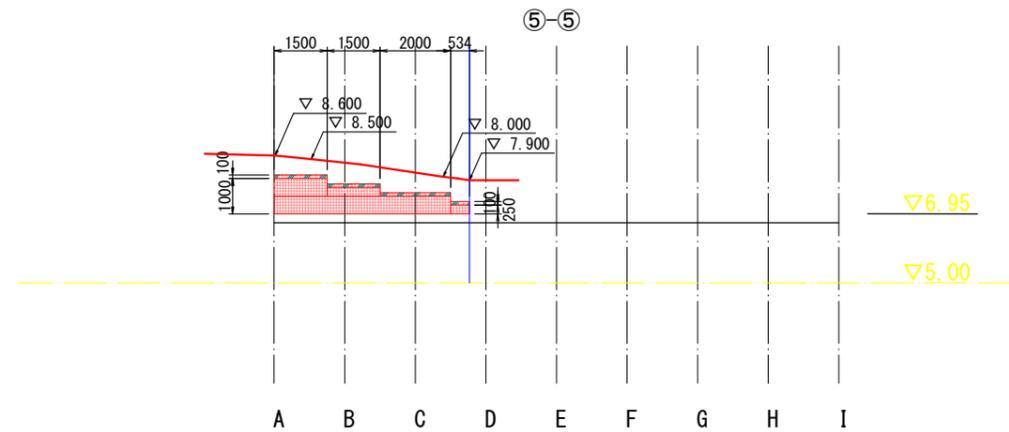
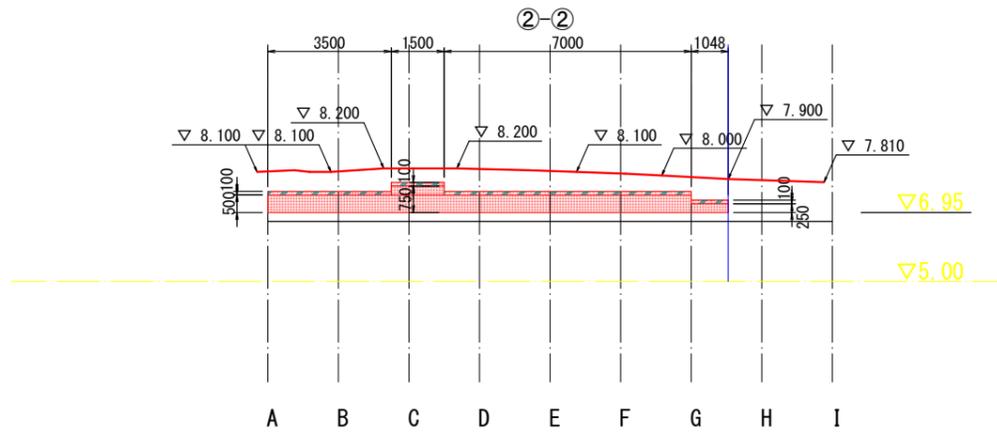
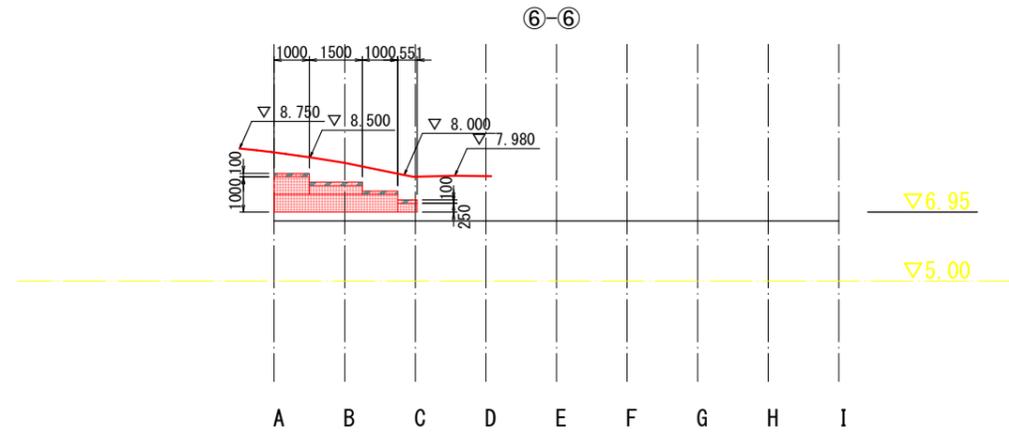
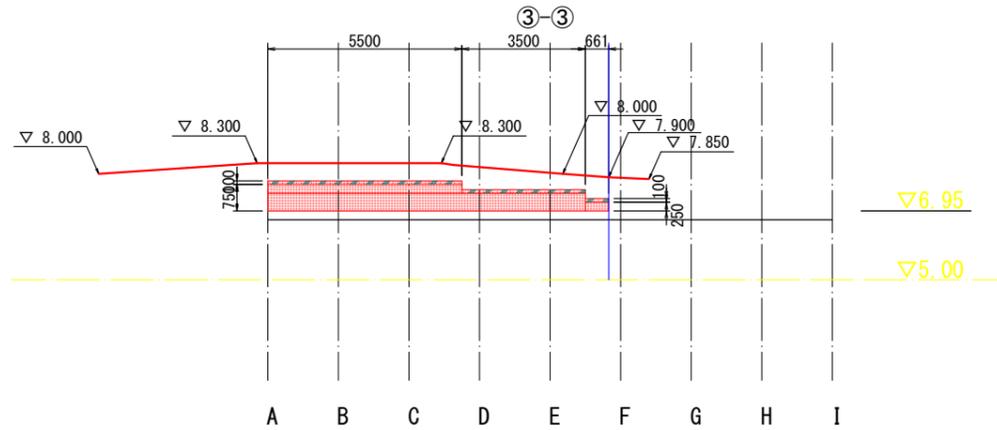


工事名	(仮称)川南公園轻量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	轻量盛土工断面图(3)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	図面番号	10/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

国
補

軽量盛土工断面図(4)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

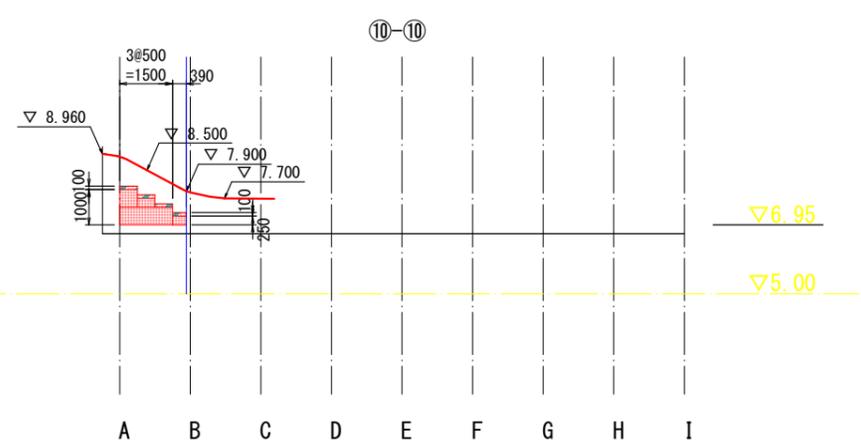
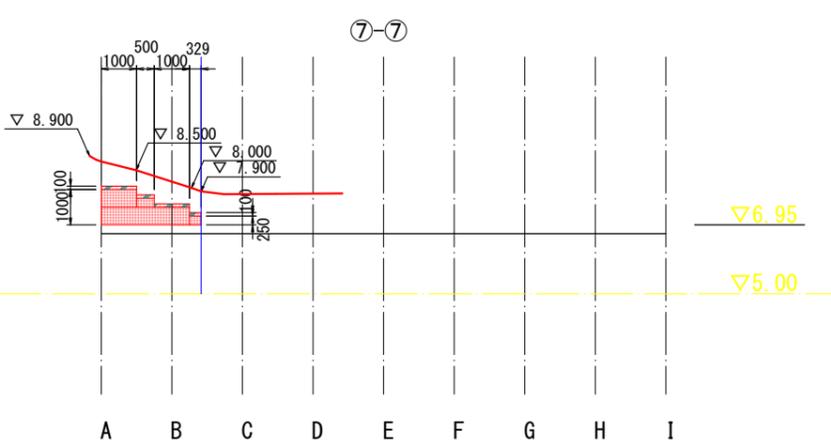
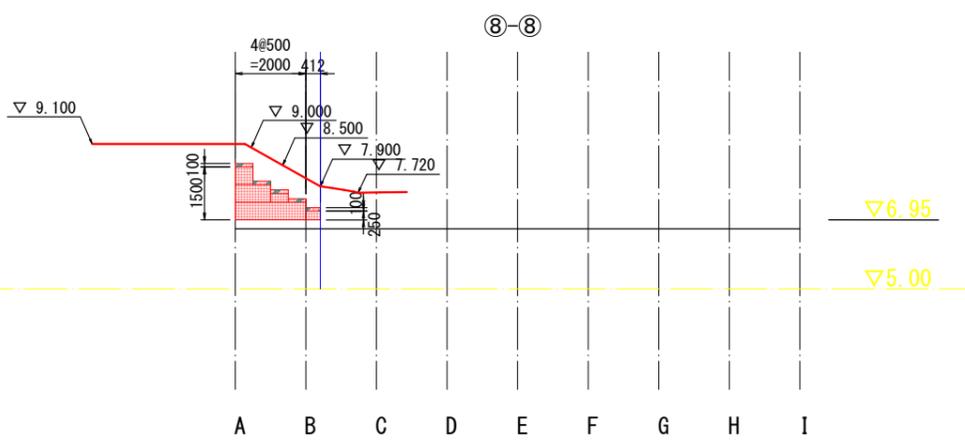
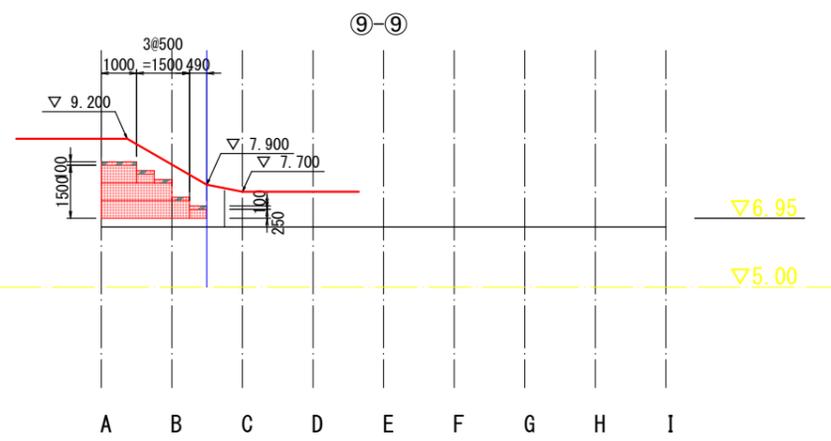


工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工断面図(4)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	図面番号	11/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

国
補

轻量盛土工断面图(5)

A1 S=1:100
A3 S=1:200



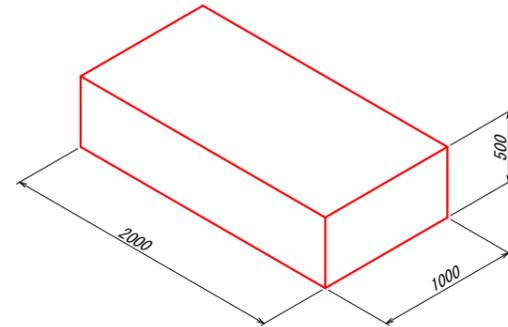
工事名	(仮称)川南公園轻量盛土工事 (川南土地地区画整理事業)		
図面名	轻量盛土工断面图(5)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	図面番号	12/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

軽量盛土工 構造図 (1)

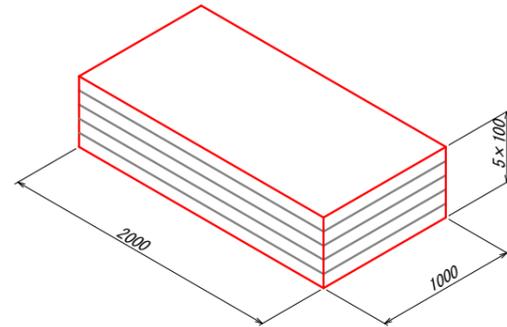
(EPS工詳細図)

EPSブロックの基本形状・物性規格

S=1:50 (A1) S=1:25 (A3)



型内発泡法 EPSブロック



押出发泡法 EPSブロック

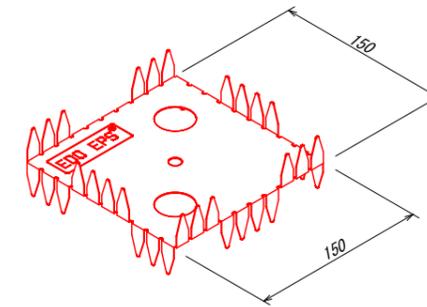
EPSブロック物性表

項目	単位	EPSブロック種別										試験方法
		型内発泡法					押出发泡法					
		D-35	D-30	D-25	D-20	D-16	D-12	DX-45	DX-35	DX-29	DX-24H	
単位体積重量	kN/m ³	0.35 +0.030 -0.020	0.30 +0.030 -0.020	0.25 +0.020 -0.015	0.20 +0.020 -0.010	0.16 +0.020 -0.010	0.12 +0.020 -0.010	0.45±0.050	0.35±0.030	0.29 +0.030 -0.020	0.24 +0.030 -0.010	JIS K 7222
圧縮強度	kN/m ²	220以上	180以上	140以上	100以上	70以上	40以上	700以上	400以上	280以上	200以上	降伏ひずみ時もしくは 10%ひずみ時
許容圧縮応力度	kN/m ²	110	90	70	50	35	20	350	200	140	100	圧縮弾性領域
弾性係数	kN/m ²	11000	9000	7000	5000	3500	2000	35000	20000	14000	10000	

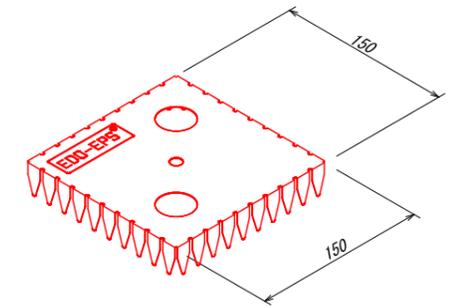
・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）の規格認定材料と同等品以上を使用する
 ・ D-16 は、本設計で使用するEPSブロックを示す。

緊結金具詳細図

両爪型



片爪型



材料物性表

種類	記号	めっき付着量			引張試験値	
		両面等圧めっきの最小付着量 (両面の合計 g/m ²)			降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²
構造用	SGLC400 相当	記号	3点平均付着量	1点最小付着量		
		AZ150	150	130		

・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する

緊結金具の設置数

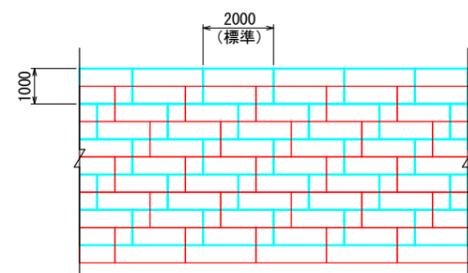
条件	ブロックサイズ	個数	摘要
1m ² あたり	—	1.15	
1m ³ あたり	2.0m×1.0m×0.5m	2.30	

- ・レベル2地震動対応の場合は、上記個数の倍の金具を使用する事。
- ・緊結金具の個数は、ロス分を含んだ数量とする。
- ・切断加工したブロックには、1ブロックあたり1個ないし2個使用とする。
- ・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する事。

EPSブロック配置の参考例

S=1:200 (A1) S=1:100 (A3)

平面図



- : 上層ステージ
- : 下層ステージ

特記事項

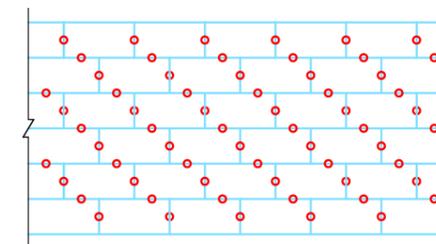
- 本工事の軽量盛土工法
 - 本工事における軽量盛土工は、契約図書に示す構造条件等に対し、「EDO-EPS工法 設計・施工基準書（2019年5月 発泡スチロール土木工法開発機構）」（以下、「基準書」と示す）により決定している。
 - 本工事に施工に際し、上記1.（1）によらず別の軽量盛土工法を採用しようとする場合は、事前に監督職員の承諾を得なければならない。
- 使用材料
 - 発泡スチロールブロックについては、「基準書」第3章 材料 3.2 EDO-EPSブロックに示される材料特性を満足するものとする。
 - 緊結金具については、地震時における軽量盛土工に作用する水平力に対し、発泡スチロールブロックの結合性能が金具のせん断抵抗力により確保できる機能を有するものとする。
- 施工管理方法

本工事における軽量盛土工の施工管理については、「施工管理基準」の他、「基準書」第6章 施工によるものとする。

緊結金具の設置例

S=1:200 (A1) S=1:100 (A3)

平面図



- 緊結金具

工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工 構造図 (1)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	図示	図面番号	13/14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

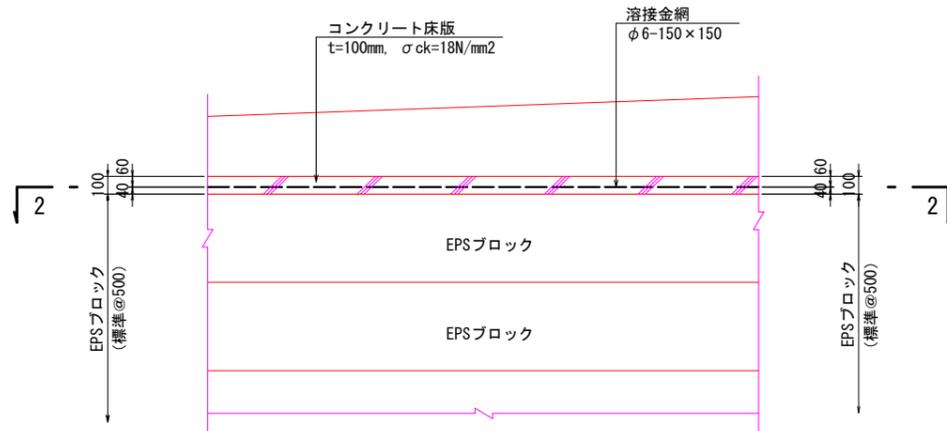
軽量盛土工 構造図 (2)

(コンクリート床版工詳細図)

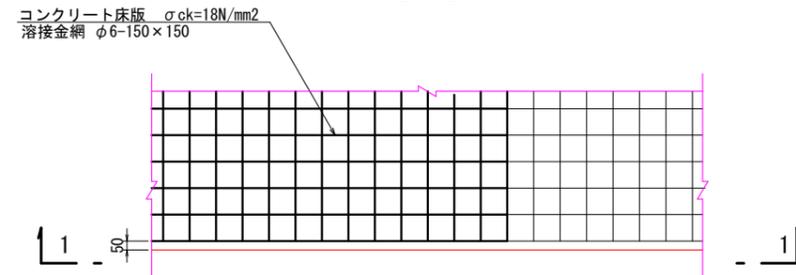
コンクリート床版 (t=100) (上部コンクリート床版)

正面図 S=1:40 (A1) S=1:20 (A3)

1 - 1



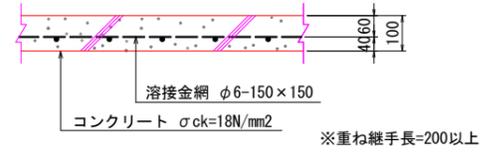
2 - 2



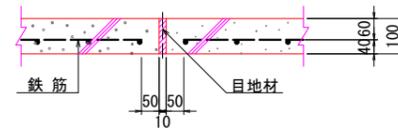
コンクリート床版工

断面図 S=1:20 (A1) S=1:10 (A3)

床版 (t=100)



伸縮目地詳細図 S=1:20 (A1) S=1:10 (A3)



工事名	(仮称) 川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	軽量盛土工 構造図 (2)		
作成年月日	令和7年6月		
縮尺	図示	図面番号	14 / 14
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

参 考 图 书

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 23.14% 労務構成比: 53.20%

SPK24040015

土留方式無し 障害無し

材料構成比: 23.66%

単第0 -0001 表

1

m3 当り

標準単価: 236.98000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	23.14%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0007

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0002 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76% 労務構成比:

81.50%

材料構成比:

8.74%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,928.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0004 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離0.3km以下

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

368.39000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0013

コンクリート床版

SPK24040140

単第0 -0007 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.78%

労務構成比:

41.45%

材料構成比: 54.77%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

44,640.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h	3.41%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h		MTPC00091 MTPT00091
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	20.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.02%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.40%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	2.89%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	43.15%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
溶接金網<JISG3551> 線径6.0,網目150×150mm 単位質量3.11kg/m2	10.86%		丸鉄線溶接金網 G3551 線径6.0×網目150×150mm		TTPC00223 TTPT00223

1. 数量総括表

名 称	細 別・規 格	単 位	数 量	設計数量	摘 要
軽量盛土工					
軽量盛土	EPS D-16	m3	134.6	135	
軽量盛土材	EPS D-16	m3	140	140	ロス率含む
緊結金具		個	367	367	
コンクリート床版工					
コンクリート床版	t=100mm	m2	218.2	218	
床版コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	21.8	22	
型 枠		式 (m2)	1 (23.9)	1 24	
溶接金網	$\phi 6-150 \times 150$	m2	220.4	220	
目地材	t=10mm	m2	1.6	2	

< 軽量盛土 >

- EPS D-16

名 称	平面積 A (m ²)	厚 さ t (m)	体 積 V (m ³)	摘 要
ST-1	32.49	0.250	8.12	
	185.75	0.500	92.88	
ST-2	62.75	0.250	15.69	
	29.25	0.500	14.63	
ST-3	3.75	0.250	0.94	
	4.75	0.500	2.38	
合 計	318.74	(m ²)	134.64	(m ³)
		$\Sigma V =$	134.6	(m ³)

※ $V(m^3) = A(m^2) \times t(m)$

上記寸法は、「軽量盛土工輪郭図」を参照。

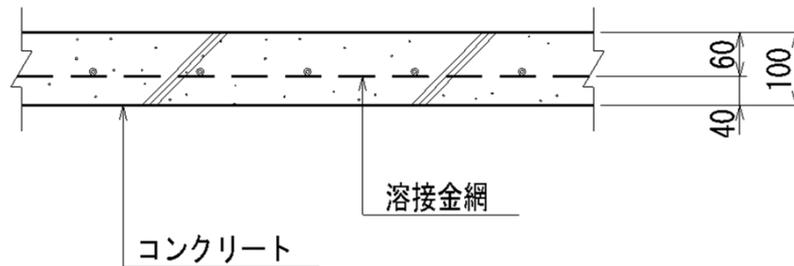
- 緊結金具

	A (m ²) × N (個/m ²)	個数 N(個)
EPS D-16	318.74 × 1.15 = 367	
	$\Sigma N = 367$	367 個

ここに、 A : 規格別EPSブロックの数量 (m²)

N : 1.15 個/m²

< 床版部・t=100mm >



* 形状寸法

種 別	施工延長 L (m)	平面積 A (m ²)	厚 さ t (m)			
上部コンクリート床版	38.189	218.24	0.100			
合 計 Σ =	38.189	218.2				

※ 「コンクリート床版平面図」を参照。

* 目地材 設置寸法

	設置幅 B(m)						摘 要
	上部コンクリート 床版						
1	2.412						
2	4.547						
3	9.352						
小計	16.311						
合計 ΣB =						16.31	(m)

※ 目地材設置位置・設置幅は、「コンクリート床版平面図」を参照。

・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

	ΣA (m ²)	×	t	=		体積 V(m ³)
床版部	218.2	×	0.100	=	21.82	
				$\Sigma V =$	21.82	21.8 m ³

・ 型 枠

	ΣL (m)	×	t	=		面積 A(m ²)
床版部	238.700	×	0.100	=	23.87	
				$\Sigma A =$	23.87	23.9 m ²

・ 溶接金網 ($\phi 6-150 \times 150$)

	A2 (m ²)			面積 A(m ²)
床版部	220.38			
		A =	220.38	220.4 m ²

※ 表中の面積[A2(m²)]は、下式により求めた値とする。(国土交通省土木工事積算基準 H24年度版)

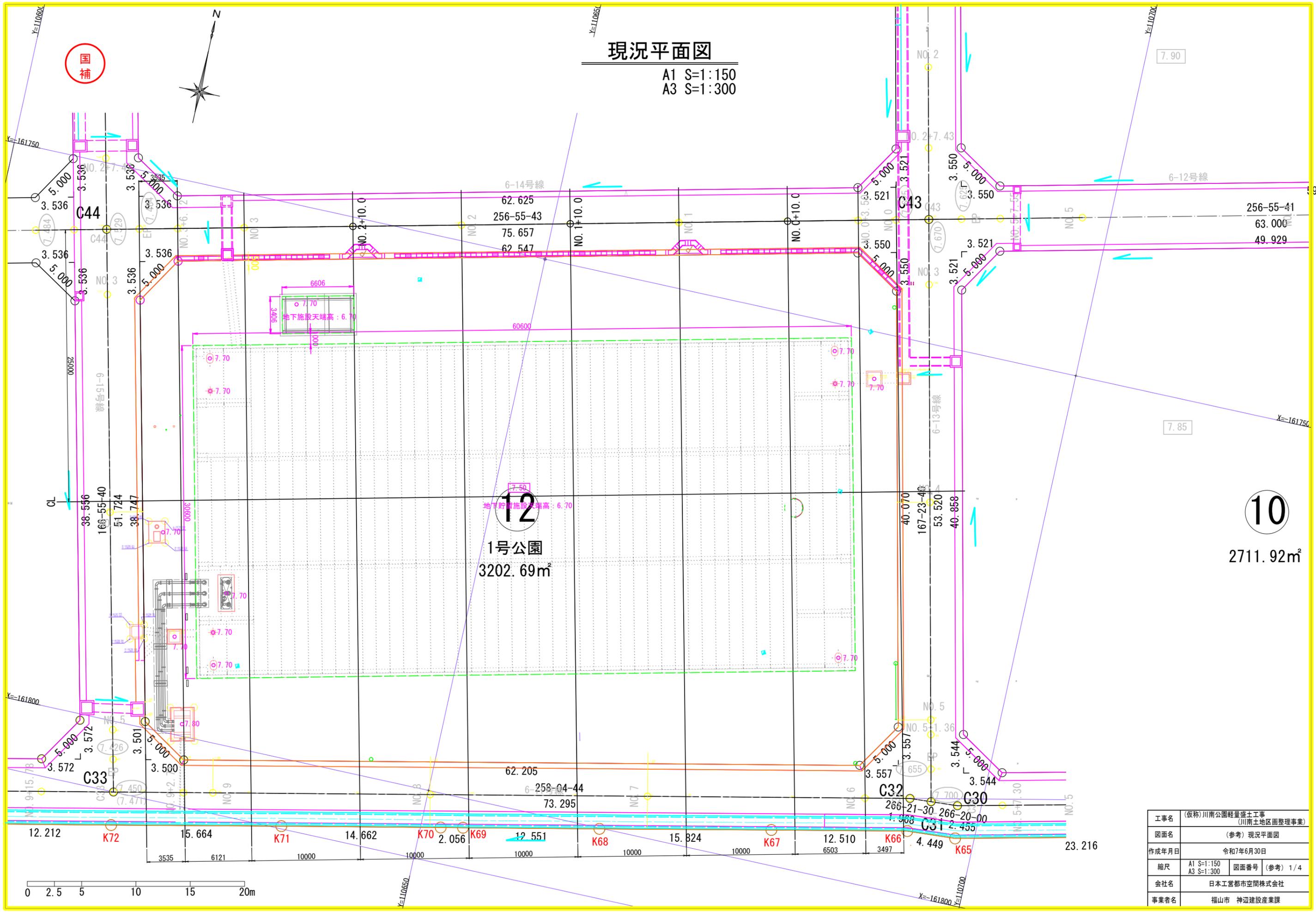
$$\begin{aligned}
 A2(\text{m}^2) &= V(\text{m}^3) [\text{コンクリート体積}] \times 101\text{m}^2 / 10\text{m}^3 \\
 &= 220.38 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

・ 目地材 (t=10mm)

	ΣB (m)	×	t	=		面積 A(m ²)
床版部	16.31	×	0.100	=		
				A =	1.63	1.6 m ²

現況平面図

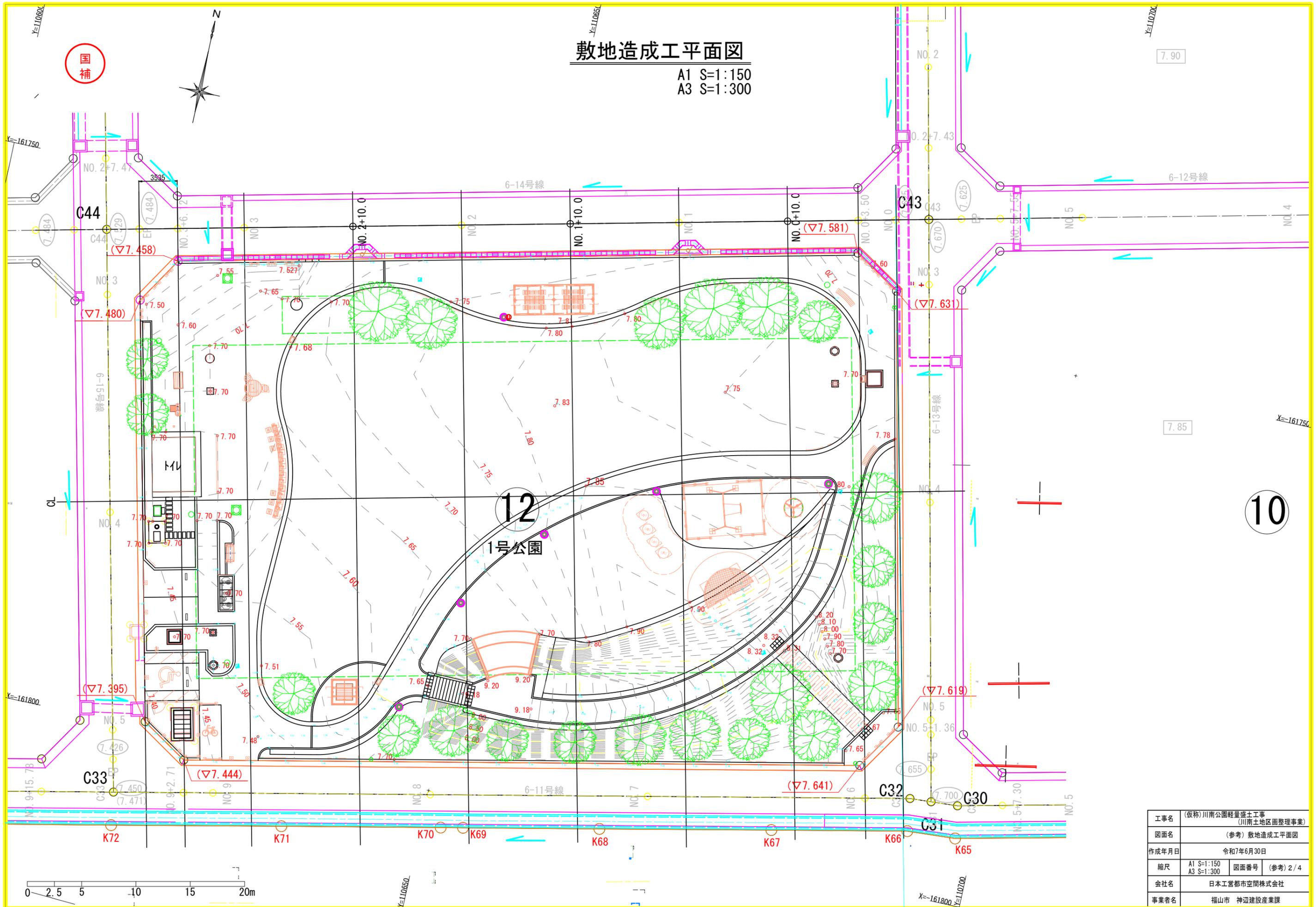
A1 S=1:150
A3 S=1:300



工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)	
図面名	(参考)現況平面図	
作成年月日	令和7年6月30日	
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号 (参考) 1/4
会社名	日本工営都市空間株式会社	
事業者名	福山市 神辺建設産業課	

敷地造成工平面図

A1 S=1:150
A3 S=1:300



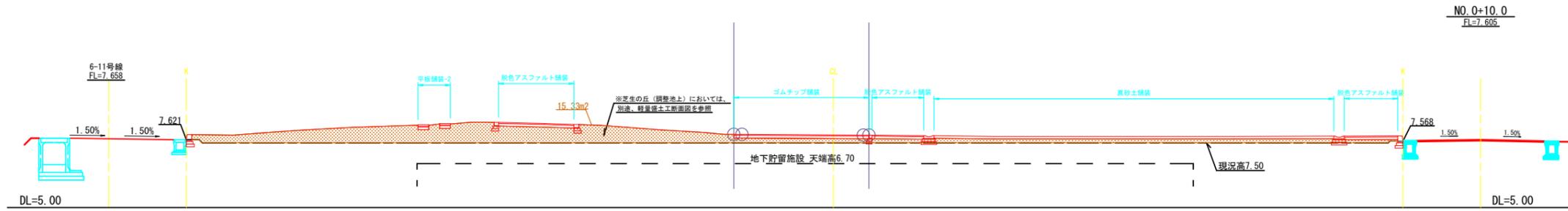
工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地地区面整理事業)		
図面名	(参考)敷地造成工平面図		
作成年月日	令和7年6月30日		
縮尺	A1 S=1:150 A3 S=1:300	図面番号	(参考) 2/4
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

国補

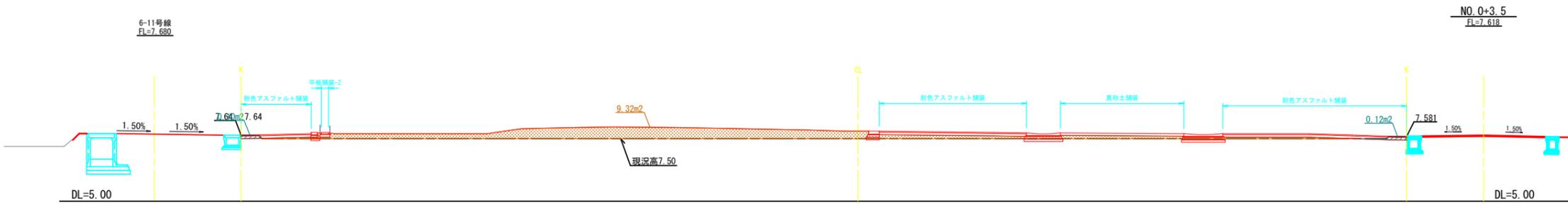
造成横断図 (1)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

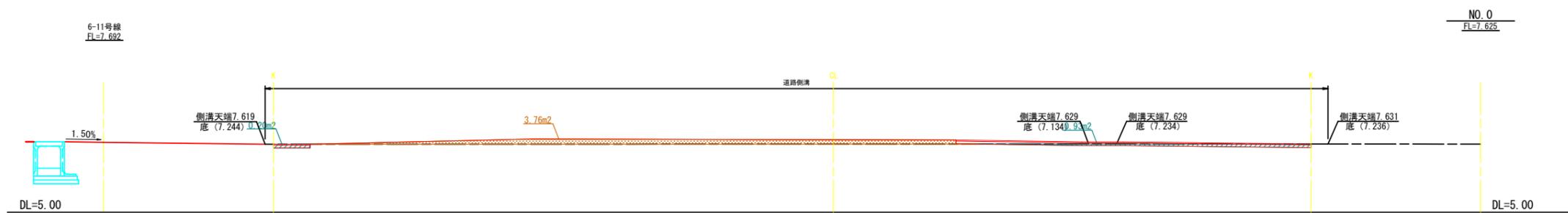
	切土
	盛土



C	-
B	15.33



C	0.22
B	9.32



C	1.13
B	3.76

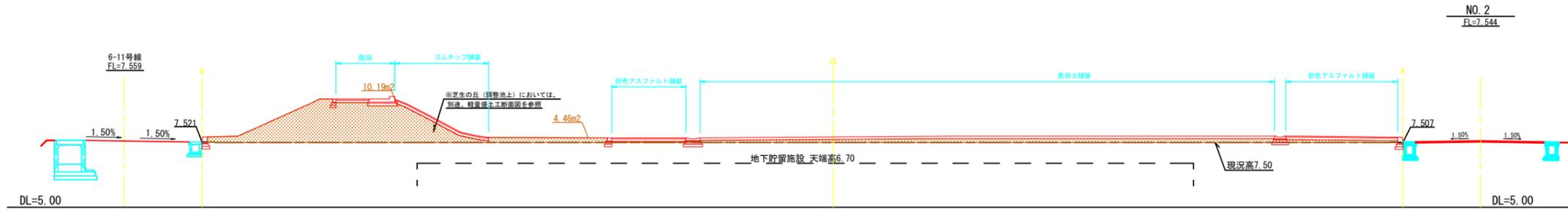
工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	(参考)造成横断図 (1)		
作成年月日	令和7年6月30日		
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	図面番号	(参考) 3/4
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		



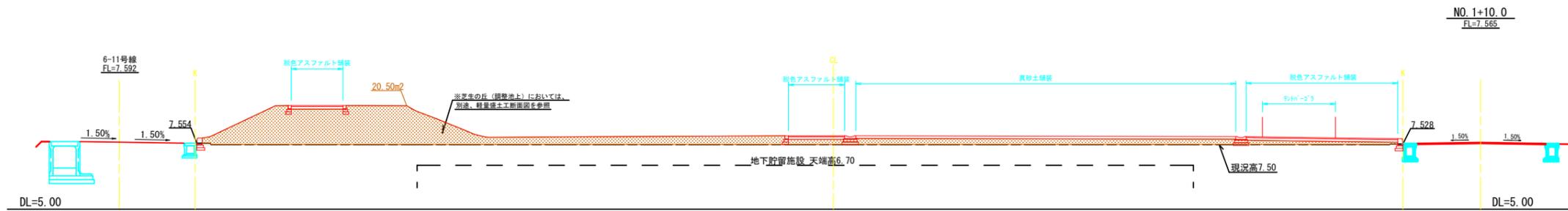
造成横断図 (2)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

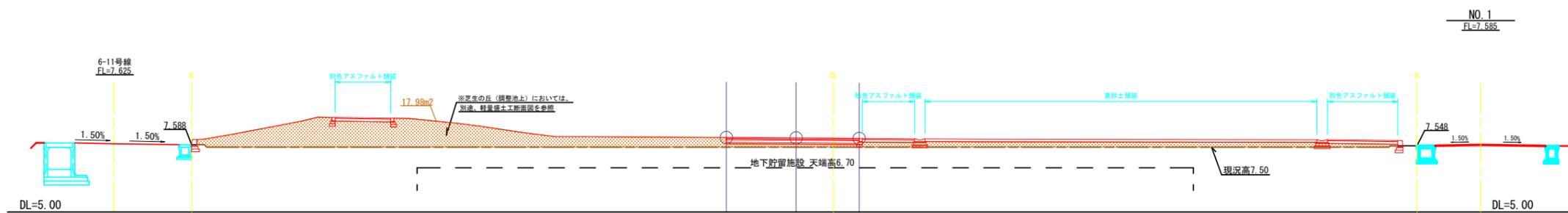
	切土
	盛土



C	-
B	14.65



C	-
B	20.50



C	-
B	17.98

工事名	(仮称)川南公園軽量盛土工事 (川南土地区画整理事業)		
図面名	(参考)造成横断図 (2)		
作成年月日	令和7年6月30日		
縮尺	A1 S=1:100 A3 S=1:200	図面番号	(参考) 4 / 4
会社名	日本工営都市空間株式会社		
事業者名	福山市 神辺建設産業課		